

第5回授業：今後に向けての総括 2026年2月26日（木曜日）

- 発表に対してのフィードバックを実施
- 来年度実施するグループ発表を、実社会にどう活かすか検討

考察の書き方

データ分析の結果から「次のアクション」につなげるステップ

- 1 仮説は正しかった？**
Yes/Noで結論を明確にする。
予想と違ってもOK！正確に書く。
- 2 データ分析の結果は？**
具体的な数字を挙げて必ず。
「かなり減った」ではなく「15%減少」
- 3 なぜそうなった？（理由・背景）**
データから読み取れる理由や背景を考える。
知識や調べたことと結びつける。
- 4 わからないことは？（次の課題）**
今回の分析で分からなかったことや、
次に調べたいことを挙げる。

具体例

Step 1. 仮説
「気温が高いと乳量が増えるのではないか」

↓

Step 2. 分析結果（データ）
7月（気温指数）が20以上になると、平均乳量が15%減少していた。

↓

Step 3. 理由・背景
牛は暑さに強く、熱ストレスにより採食量が低下したためと考えられる。

クイズ④ データ活用のメリット

データ活用をする理由として最も正しいものは？

A パソコンが得意になるから B 計算が速くなるから

C 結果に依らず根拠をもって判断・誤得できるから D グラフを作るのが楽しいから

解説
データ活用の目的は課題解決！
経験や勘だけでなく、**根拠のある判断・提案**ができるようになります。

出雲農林生が 地元の農家を救う！

ビジョン：「島根をデータ農業の先進地へ」

40. 市町村別の農業産出額（令和4年）

令和4年 市町村別の農業産出額（推計値）

令和4年 市町村別の農業産出額（推計値）

区分	農業産出額 （億円）	米	野菜	畜産	果樹・その他の 産物
松江市	471	181	138	22	40
浜田市	328	99	79	28	131
出雲市	1,260	403	266	220	271
松江市	852	47	194	67	425
大田市	897	85	43	21	543
雲南市	446	131	108	36	80
江津市	143	22	26	3	75
東出雲市	253	148	57	12	136
美作落合町	267	140	89	7	176
福渡町	276	46	25	1	188
川本町	29	11	4	8	11
石浜町	37	20	20	8	13
石見町	275	84	72	3	395
津和野町	41	33	33	1	11
赤松町	189	38	28	8	26
高井町	53	7	1	1	40
島根県計	53	9	-	-	23
国土地理院	28	-	-	-	29
農業産出額	6,675	1,677	1,315	487	2,915

44

第5回授業：今後に向けての総括 2026年2月26日（木曜日）

・ 授業風景

